

救命救急センターにおける診療の質に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2018年8月29日～2023年3月31日

〔研究課題〕

救命救急センターにおける診療の質に関する研究

〔研究目的〕

当院における救急診療の質を評価し、どのように変えていけば診療の質の改善につながるかを検討します。また、その結果を各種国内外の学会や学会誌へ発表し、救急治療の知識の共有、蓄積目的に使用いたします。

〔研究意義〕

結果を各種国内外の学会や学会誌へ発表し、救急治療の知識の共有、蓄積目的に使用します。このことで、更なる救急診療の質の向上につながると考えています。

〔対象・研究方法〕

救命救急センター入院された方の身体所見、検査所見、血液検査、画像検査、予後などを記録し、統計的に検討します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部救急医学講座

〔個人情報の取り扱い〕

患者さんのデータは帝京大学医学部救急医学講座で厳重に保管・管理します。

〔その他〕

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：坂本哲也(医学部救急医学講座主任教授)

研究分担者：大貫隆広(医学部救急医学講座助手)、三宅康史(附属病院救命救急センター長、帝京大学医学部救急医学講座教授)、中原慎二(帝京大学医学部救急医学講座准教授)

住所：TEL:03(3964)1211 (代表)〔内線 33129 〕